

平成 26 年度 第 2 回那珂市行政評価外部評価委員会

日時 平成 26 年 8 月 7 日 (木) 午後 2 時～午後 5 時 10 分

場所 那珂市中央公民館 大会議室

出席者：伊藤 伸 委員長、委員他 4 名

欠席者：なし

事務局：松崎 達人 副市長

車田行財政改革推進室室長、寺山行財政改革推進室室長補佐、猪野行財政改革推進室係長

1 開会・副市長挨拶要旨

本年度の外部評価は、事業仕分けで培ったノウハウ、特に市民判定人方式を活用し、広域的な自治体間の連携をするため若い職員を選抜して、次世代型の外部評価というべき試みです。事務事業は効率が悪く見える事業でも、その背景、波及効果等から政策的判断で実行する必要があるものもごございます。それを的確に判断し決断し、実行することを市民に分かりやすく説明することが必要であると思います。外部評価委員は真に市民のためになっている事業なのかどうかを職員の説明能力の鍛錬を含めて、市民の理解を高めるように導いていただきたければと存じます。

2 協議

(1) 外部評価対象事業の選定について

各委員より、候補事業選定理由について説明ののち、平成 25 年度中に市が実施した 674 事業のうち評価を行った 222 事業のなかから、過去に外部評価・事業仕分けの対象とした事業を除き、市民生活や市内事業者の活動に密接に関連する事業を優先し、以下の 6 事業を選定した（順不同）。

・市民自治組織支援事業（市民生活部 市民協働課）

特に、予算額が 1 億円を超えるこの方法が本当に市民のためになっているのか、事業の開始は民か官からなどどのような背景で始まったのか、財政支援が本当に必要なのか、自治会加入率が 75%程度であり今後の計画も同水準としていることや、自治会により事業に差があること、まちづくり委員会など他の組織との関連も踏まえ、市民判定人とともに考えていきたい。

・商工会補助事業（産業部 商工観光課）

特に、市内商工業者の半数程度の加入に留まっている状況で、商工会の活動を活性化することが市内中小事業者の進行を図ることになっているか、他の事業との関連も踏まえ、市民判定人とともに考えていきたい。

・ごみ啓発等推進事業（市民生活部 環境課）

特に、市民の日々の生活に密接に関係する事業であるが、ごみ処理に対する受益者負担の考え方や、生ごみ処理機器の購入補助が有効かどうか、市民判定人とともに考えていきたい。

・職員研修事業（総務部 総務課）

特に、市民からの職員に対する意見も多い中で、市としてどういう職員を必要としているか、職員の能力がどう向上しているか、研修によりどう業務に反映されているか、市民判定人と

もに考えていきたい。

- ・家庭児童相談員事業（保健福祉部 こども課）
特に、庁内の相談体制がどのように機能し、利用者本位の対応ができているか、関連事業との連携も含めて、市民判定人とともに考えていきたい。
- ・各種検診事業（保健福祉部 健康推進課）
特に、受診率が10%程度という状況のなかで、目的に対してこの手段が妥当かどうか、市民判定人とともに考えていきたい。

(2) 市民判定人の募集及び第3回委員会の内容について

事務局から、市民判定人の募集及び第3回委員会の内容について説明した。

- ・市民判定人（10名程度）は、8月下旬に20歳以上の市民400人を無作為抽出し郵送により意向調査を行い、9月下旬を締切として決定する予定である。
- ・第3回委員会は、市民判定人事前説明会として10月17日(金)に開催し、外部委員紹介の後、外部評価の方法・財政状況・評価対象事業の概略・当日の流れの説明を予定している。

質問 当日（11月8日）にしか出席できない市民判定人への対応は？

→第3回委員会のような録画し、欠席者に送る予定である。

質問 昨年の事業仕分け事前説明会時にはどのような説明をしたのか？

→趣旨の説明ののち、実際の映像を見ていただいた。

確認 外部評価とはいえ、当日の議論の進行はどうしても事業仕分けと同じイメージになる。一方で、外部評価は事業仕分けのノウハウを生かして行うとしているため、今回の外部評価の特色を確認しておきたい。

→確かに組上にあがったときに議論の仕方は変わらないが、今回は県下の市の職員が委員となっているので大きな特色である。説明者をつるし上げる場ではないので、建設的な議論・事業のよりよいあり方を探っていくような議論ができればよいのではと考えている。仕分けのノウハウをいれ、今までと変わったということを出せばいいのではないかと。

質問 本年度の事前説明会時には、どのように外部評価の手順を説明する予定か？

→去年のやり方をサンプルとして動画でご覧いただきながら今年のやり方を説明し、イメージをつかんでいただきたいと思います。

質問 外部評価委員が共通認識を持って論点整理をしていく必要があるが？

→事前説明会終了後（判定人が帰った）後に、論点整理の時間をとる予定である。

質問 評価シートの用語は市民にもう少し分かりやすくしていただく必要があると思うが？

→再度修正していきたい。

その他 事前説明会時の那珂市の財政状況説明は財政課が、事業の概略説明は事務局が行う。

3 その他・閉会

事務局から、次回は市民判定人・外部評価対象事業担当課職員も交えた事前説明会として、10月17日(金)午後2時から中央公民館で行う予定であることを説明した。